

「探求と創造 ～進化を続ける青年部～」

～コロナ禍においても絶やさぬ青年部活動～

2021-2022 事業報告書

工組・支部名 : 北海道電気工事業工業組合 帯広支部
資料提出日 : 令和 5 年 2 月 15 日

1. 【事業名】創立 40 周年記念事業表彰式 記念式典・記念祝賀会

【区 分】■新規事業 ・ □継続事業 (期目) ※該当事業を選択してください。

【分 類】 (J) 下記 A～F より選択してください。

A:意見交換会	B:体験型	C:ボランティア	D:交流	E:研修
F:寄贈、寄付	G:制作・製品化	H:提携	I:コンテスト	J:その他

2. 【実施日時・作成者】

令和 4 年 8 月 6 日 18 時～

作成者:猪野毛 智英

3. 【実施場所】

駅北多目的広場(夢の北広場)

4. 【提言書 2020 との適合性】本事業に当てはまる項目番号と提言書ページ数をご記入ください

提言書 2020 ➡ <https://tinyurl.com/yhrft7xb>

①人材育成と後継者育成 (P.5～) ②組合員の経営安定化の支援 (P.12～)

③技術・施工品質の向上と経営能力の向上 (P.16～)

◎項目番号: _____

◎提言書ページ: _____

◎提言書にない場合: 周年事業 _____

5. 【事業目的】

十勝電気工事業協同組合青年部の創立 40 周年を記念し、
日頃よりご支援いただいている方々に感謝の意を表す場として、またこれまでの 10 年の軌跡、
これからの活動目標を知っていただく場として開催いたしました。

6. 【事業内容】

夢の北広場にて創立 40 周年記念事業表彰式ならびに記念式典、祝賀会を開催いたしました。

・ 創立 40 周年記念事業【第 1 回電気工事技能競技 十勝地区大会】表彰式
・ 選手表彰 ・ 感謝状贈呈 ・ 事業総括

・ 創立 40 周年記念式典、記念祝賀会
・ 来賓紹介 ・ 来賓祝辞 ・ 感謝状贈呈 ・ 祝電披露 ・ 祝杯 ・ 祝宴 ・ 謝辞

7. 【参加員数】

十勝電協青年部 37 名 来賓 58 名 計 95 名

「探求と創造 ～進化を続ける青年部～」 ～コロナ禍においても絶やさぬ青年部活動～

8. 【外部協力者】

(株)ティワイネット 様(会場設営), 十勝品質事業協同組合 様(食事提供)
(株)藤森商会 様(食事提供), 焼肉じゅうじゅう 様(食事提供)
きくちや 様(食事提供), たい夢 様(食事提供), ZENITH 様(ドリンク提供)

9. 【事業総額】

別紙参照

10. 【事業の成果・PR ポイント】

- ・屋外の式典開催を実現できたことにより蔓延防止の観点からも、万全なコロナ対策ができた
- ・開放的な空間で十勝・帯広を代表する食事を来賓の方々に楽しんでいただけた。
- ・会場設営を青年部全体で作上げたことにより、より一層の連携を深めることができ、後の事業、研修への参加率向上に繋がった。
- ・技能競技大会に参加した選手たちの交流の場にもなり、更なる技術向上、モチベーション向上になる良いきっかけになった。
- ・様々な単協の方々とコミュニケーションを図れる場となった。

11. 【反省点または工夫した点】

- ・工夫した点
食事提供を青年部で行ったことにより、来賓の方々との交流を増やすことができた、またそれに伴って経費削減ができた。
- ・反省点
当初予算よりも経費がかかってしまった。青年部でできる部分をもっと増やしていく工夫が必要であった。

12. 【別添資料(写真・動画等)】 ※事業活動について掲載したホームページや SNS 等の URL を記載

2022年(令和4年)8月9日(火曜日) (第3種郵便)

自由な発想で活動を
十勝電気工業事業協同組合青年部 創立40周年記念式典

十勝電気工業事業協同組合青年部は、6月、帯広市内の駅北多目的広場、夢の北広場で、開かれた。節目を祝うとともに、今後の業界発展に向けて気持ちを新たにしたい。

式典に合わせ技能競技大会の表彰式も開いた

十勝電気工業事業協同組合青年部 創立40周年を祝う

「今後、発想と行動力」

十勝電気工業事業協同組合青年部は、2022年7月に、道内では北見、小樽に、次いで3番目の青年部として設立された。技術向上と業界の発展を目的に、創業の魅力を継承し、組合員が活躍の場となることを目指している。

式典には、組合員や関係者、道内各団体の代表者が約90人が出席。板倉部長は「青年部は、組合員の成長を支える役割を担っている。今後も、組合員の活躍の場となることを目指し、業界の発展に貢献していきたい」と述べた。

十勝電気工業事業協同組合青年部は、2022年7月に、道内では北見、小樽に、次いで3番目の青年部として設立された。技術向上と業界の発展を目的に、創業の魅力を継承し、組合員が活躍の場となることを目指している。

式典には、組合員や関係者、道内各団体の代表者が約90人が出席。板倉部長は「青年部は、組合員の成長を支える役割を担っている。今後も、組合員の活躍の場となることを目指し、業界の発展に貢献していきたい」と述べた。

十勝電気工業事業協同組合青年部は、2022年7月に、道内では北見、小樽に、次いで3番目の青年部として設立された。技術向上と業界の発展を目的に、創業の魅力を継承し、組合員が活躍の場となることを目指している。

式典には、組合員や関係者、道内各団体の代表者が約90人が出席。板倉部長は「青年部は、組合員の成長を支える役割を担っている。今後も、組合員の活躍の場となることを目指し、業界の発展に貢献していきたい」と述べた。